



豊 溪 通 信

令和2年度
練馬区立 豊溪小学校
校長 岩 崎 広 明
令和2年10月1日発行

『頭の良い人』って？

副校長 大口 恵司

10月（神無月）は1年を通して、たいへん学習や運動に適した季節です。豊溪祭り、読書旬間、遠足などの行事もありますが、「勉強の秋」といわれるように、落ち着いて学習するにはぴったりの季節です。

さて、「頭の良い人」とはどんな人を指すでしょうか？調査してみると「知識が豊富で、理解力・判断力がある人」という答えが多いようですが、身近にいる実際の「頭の良い人は？」と聞くと、「面白い話を言える人」「人の気持ちを分かり共感できる人」などの答えが多く、つまりコミュニケーション能力が高い人なのです。私たちが一般社会において課題を与えられた時、必ずしも一人で解決することを求められることはありません。求められるのは、課題を解決することです。解決するならば、他人の能力をいくら使ってもいい状態です。

みなさんが外国に住んでいる友達に英語で手紙を書くことになりました。ところが、英語が不得意です。この場合、あなたは以下のどの方法をとりますか？

- ①数か月かけて、英語を勉強してから手紙を書く。
- ②たどたどしくても、自分の力で手紙を書く。
- ③英語が得意な友達にお願いして手紙を書く。

①は時間がかかりすぎます。②は正しく伝わらないかも知れない。③は自分だけの力ではないが、相手に正しく伝わる。そう考えると、③を選ぶべきです。では、③という方法を選ぶには何が必要でしょうか？まず、どんな人がどんなことが得意で、どんなことが不得意であるかを知らなければなりません。それが分かるためには普段から、話をして情報収集しなければなりません。そして、無理なこともお願いできる人間関係になる必要があります。つまり、コミュニケーション能力（人と関わる能力）が必要なのです。

豊溪小学校のみなさんが学校内において、コミュニケーション能力を高める最高の方法は、日々の学習（学び合い）です。「となりの人」とや「班」での学習でコミュニケーション能力を高めたら、次は「クラス」、そして「学年」、「学校」というように、限られた人だけではなく多くの人との学び合いをすることです。現在は感染症拡大防止のため、授業中の話し合いは最小限にしていますが、最近は黒板やノートに書いた自分の考えをもとに、少しずつ話し合い活動も行っています。限られた取り組みになりますが、工夫した学び合いができるよう取り組んでいきます。

令和2年度 10月 行事予定		授業日数24日
日	曜	
1	木	都民の日
2	金	安全指導 ※月曜時間割 ※A5(14:45最終下校)
3	土	
4	日	
5	月	委員会⑥
6	火	※A5(14:40最終下校)
7	水	計測(34)
8	木	計測(56)
9	金	計測(12)
10	土	豊溪祭り ※B4(12:15最終下校)
11	日	
12	月	クラブ⑦ 心臓病検査(1・転入)
13	火	自転車教室(3)
14	水	
15	木	
16	金	避難訓練(不審者対応訓練 5校時) 通知表発行
17	土	
18	日	
19	月	クラブ⑧
20	火	
21	水	※B4(13:00最終下校)
22	木	遠足(12)
23	金	縦割り班遊び②
24	土	学校公開(134年の体育のみ公開) ※B4(12:15最終下校)
25	日	
26	月	※A5(14:45最終下校)
27	火	遠足(12)予備
28	水	
29	木	就学時健診 ※A3(給食後12:30下校)
30	金	
31	土	

読書旬間

10月の生活目標

◎落ち着いて学習をしよう

- すすんで本を読むようにしよう。
- 廊下や階段は。静かに右側を歩こう。
- 姿勢を正しく、

人の話は落ち着いて聞こう。

豊溪まつり

特別活動主任 黒澤 敬子

10月10日(土)に、豊溪まつりを行います。3～6年生の子供たちがクラスで協力してお店を出します。各クラスでゲームなど様々な企画があります。

昨年までの縦割り班ごとにお店を回ると異学年がより仲良くなれ、高学年としての意識が高まるのですが、人数が多いため、回るお店が少なくなってしまったという現状がありました。そこで、今回から自由にお店を回れることにしました。

どのクラスも、皆を楽しませたいと知恵を絞って、協力してお店の準備をしているので、一つでもたくさんのお店を回れるといいと思います。

尚、今年度はコロナ感染予防対策のため、学校公開はございません。楽しみにされていた方も多いと思いますが、保護者の参観はできませんのでご了承ください。

“新しい生活様式”を踏まえた「歯みがき」について

養護教諭 渡邊 薫

例年、6～9月にかけて歯みがき指導を実施していましたが、今年度は新型コロナウイルスの流行により、無念の中止となりました。唾液の飛沫による感染リスクを考慮しての決定でしたが、その一方で、口が入口となる感染の対策に、歯みがきは有効であるという考え方が、しっかりと根付いていることも事実です。感染のリスクを低減しつつ口腔健康管理を継続していくことが、これからは一層重要になっていくと考えます。具体的には歯みがき中にしゃべらない・口を閉じて、前歯の裏は口を手で覆いながらみがく・うがいは少ない水で、吐き出す時は低い位置で・歯ブラシはよく洗い、しっかりと乾燥させる等が挙げられます。来年度は校内でも歯みがき指導が再開できることを祈りつつ、ご家庭でも新たな視点で、歯みがきを見直していただけたらと思います。



秋の読書旬間 10月19日(月)～30日(金) 司書教諭 篠原 麻里子

豊溪小のたくさんの子供たちに読書に親んでもらえるよう、図書委員を中心に、準備を進めています。期間中は、いつもの木曜だけでなく、火曜の朝も全校で読書を行います。また、金曜の朝には、読み聞かせボランティアの方が、1年生から5年生の教室に入ってくださいます。

図書委員会ではスローガンを募集してポスターを各所に掲示したり、本の人気ランキングを調べたりクイズを用意したりしています。詳しくは後日発行の図書館だよりでお知らせします。